

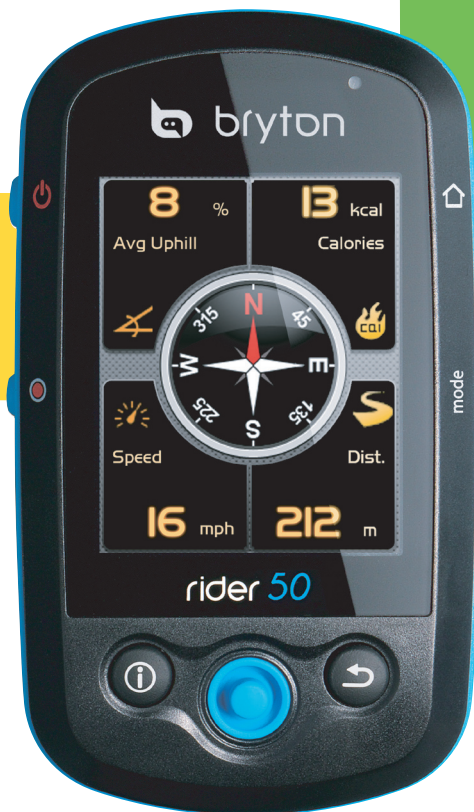


bryton®



Rider 50

ユーザーズガイド



目次

使用の手引き	5	トレーニング	18
Rider 50	5	シンプルワークアウト	18
Rider 50 のリセット	6	回数で	18
アクセサリ	6	移動距離で	19
ステータスアイコン	6	カロリーで	19
バッテリーの充電	7	ベーシックワークアウト	20
Rider 50 をオンにする	8	インターバルワークアウト	21
衛星信号の受信	8	ラップワークアウト	21
最初のセットアップ	8	ワークアウト	22
自転車に乗りましょう!	9	テストワークアウト	22
コンピュータ経由での Rider 50		トレーニングの停止	23
データの管理	9		
microSD メモリーカードの挿入 ..	10	歩数計	24
ほかの自転車仲間と情報交換を			
しましょう	10	設定	25
開始	11	グリッド表示	25
履歴からライドをナビゲートする	11	情報ページ / 高度ページ / マップ	
計画ルートからライドをナビゲー		ページ / マイバディページ	25
トする	11	デイ/ナイトモード	26
位置の検索	12	センサー	27
POI の検索	12	コンパス	27
画面に表示されるキーボードを使		ケイデンス	27
用して位置名を入力します	13	心拍数	28
カテゴリの選択	13	速度	28
位置の検索	14	速度/ケイデンス	29
マイ POI	15	パワー	29
ナビゲーションの停止	16	自動検出	30
データの記録	16	高度設定の変更	30
履歴	16	現在の高度	30
マップの使用	17	他の位置の高度	31
		システム設定の変更	31
		バックライトオフ	31
		明るさ	32

言語.....	32	ホイールサイズと外周.....	45
日付表示形式.....	32	心拍ゾーン.....	46
時間表示形式.....	33	Your Rider 50 の基本的なお手	
単位形式.....	33	入.....	46
日付と時刻の調整.....	34		
アラート.....	34		
ケイデンス.....	35		
移動距離.....	35		
速度.....	35		
時刻.....	36		
心拍数.....	36		
GPS ステータスの表示.....	37		
ユーザー プロファイルのカスタ			
マイズ.....	37		
バイクのプロファイルのカスタ			
イズ.....	38		
マップ設定の変更.....	38		
データ管理.....	39		
ファイルのロード.....	39		
microSD Card (オプション) の挿入.....	39		
USB ケーブルの接続.....	39		
ファイルをコンピュータに転送する.....	39		
ファイルを別の Rider 50 に転送			
する.....	39		
データ転送.....	40		
データ受信.....	40		
ストップウォッチ.....	41		
カウントダウン.....	41		
タイマー.....	42		
付録.....	43		
仕様.....	43		
バッテリー情報.....	44		



トレーニングプログラムを開始または変更する前に、常に医師の診察を受けてください。パッケージの『保証と安全に関する情報』の詳細をお読みください。

製品登録

Bryton Bridge を使用するデバイスの登録を完了していただくことで、ユーザーサポートをより円滑に行うことができます。

詳細については、<http://support.brytonsport.com> にアクセスしてください。

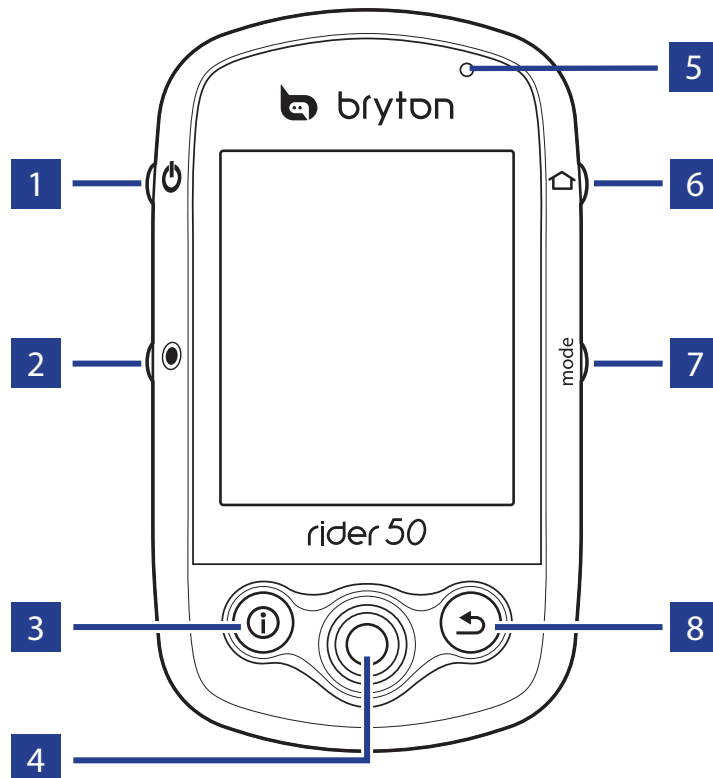
Bryton ソフトウェア

<http://brytonsport.com> にアクセスして無料ソフトウェアをダウンロードし、ユーザーの個人プロフィールをアップロードし、Web 上のデータを追跡、分析します。

使用の手引き

このセクションは、Rider 50 の使用を開始する前の基本準備について説明します。

Rider 50



1 電源 ⏻

- 長押しで Rider 50 の電源をオン/オフにします。
- 短く押すと、バックライトをオン/オフにします。

2 スタート/ストップ ●

- トレーニングモードや方角モードでは、● を押し続けてログ記録を中断します。
- フリーサイクリングでは、● を押して記録を開始します。● を長押しすると、記録を中断します。

3 インフォメーション ⓘ

- 押すと、メッセージリスト、トレーニング概要 (トレーニング開始後に表示)、ステップの概要 (ステップカウンタ有

効後に表示)、またはLAP情報 (ラップトレーニング開始後に表示) を表示します。

4 方向パネル/決定ボタン

- 上/下方向でリストを上下にスクロールし、右方向で次ページ、左方向で前ページに移動します。選択を確定するときは、中央の決定ボタンを押します。
- マップページで、カーソルを方向パネルを保存する場所まで移動し、ⓘ を押して POI を保存します。地図上を移動するときに上/下/左/右方向を使用します。中央の決定ボタンを押すと、ズームイン/ズームアウトバーを表示します。もう一度押すと、キャンセルします。

5 LED インジケータ

- ・赤は充電中で、緑はフル充電されています。

6 メニュー


- ・押すと、メニューを開きます。
- ・長押しすると、バロメータを校正します。

7 モード mode

- ・グリッド、マップ、マイバディ(トレーニング開始後に表示)のモードを切り替えます。

- ・グリッド内の表示情報を素早く変えるには、方向パネルでグリッドをハイライト表示にして中央の決定ボタンを押すと、新しい表示項目を選択できるようになります。

8 戻る

- ・マップページで  を押すと、グリッド表示内のカーソルを中央に戻します。
- ・その他のページでこのボタンを押すと、前に表示したページへ戻るか、操作を取り消します。

Rider 50 のリセット

Rider 50 をリセットするには、 と  を 5 秒間押し続けます。

アクセサリ

Rider 50 には、次の付属品が同梱されています。

- ・電源アダプタ
- ・プラグ
- ・USB ケーブル
- ・バイク マウント
- ・microSD カード




次の製品は別売り(オプション)です:

- ・速度/ケイデンス センサー
- ・心拍計

ステータス アイコン

アイコン	説明
使用バイク	
	自転車 1
	自転車 2
GPS 信号ステータス	
	信号なし(未処理)
	弱い
	良好

アイコン	説明
バッテリー残量	
	残量 高
	残量 50%
	残量 低
	心拍センサー 有効
	ケイデンス センサー 有効
	電源メーター有効

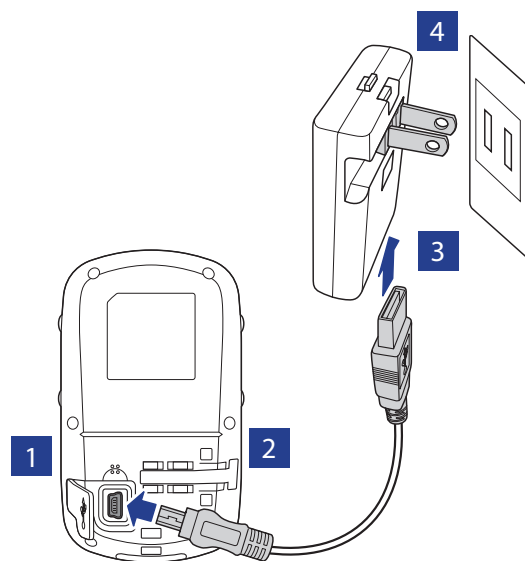
アイコン	説明
	新着メッセージあり
	トレーニング計画実行中
	ログ記録実行中

ご注意: トレーニング計画、ログ記録、新着メッセージ通知は実行中の場合にのみ表示されます。

バッテリーの充電

警告:

本製品は、リチウムイオン電池を含みます。バッテリーの安全に関する重要な情報について、同梱の『保証と安全に関する情報』を参照してください。

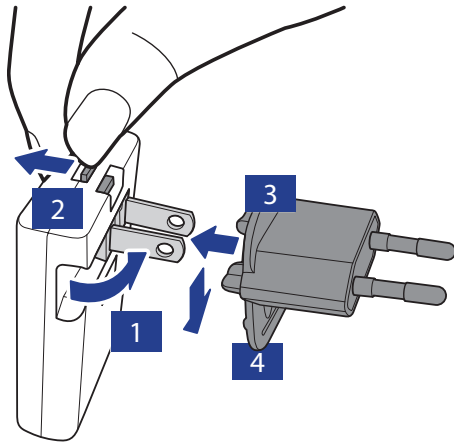


ご注意:

- Rider 50 を初めてお使いになるときは、予め少なくとも 4 時間程度充電をしてください。
- コンピュータを使って Rider 50 を充電することもできますが、バッテリーのフル充電を得るために Rider 50 の電源をオフにしておくことをお勧めします。

Rider 50 のプラグは、本製品をお買求めいただいた国で適切にお使いいただけるように、イラストとは異なる形状のものが同梱されている可能性があります。

プラグの使い方



1. 電源アダプタのコンセント部を立ち上げます。
2. 上のタブボタンを押さえ続けます。
3. プラグヘッドを差し込みます。
4. タブボタンを解放してプラグヘッドをロックし、プラグを下に押し下げます。

Rider 50 をオンにする

電源ボタン  を長押しして、Rider 50 の電源をオンにします。

衛星信号の受信

Rider 50 は、電源がオンになると自動的に衛星信号を検索します。信号を受信するまでに、30 - 60 秒かかるおそれがあります。GPS が固定されると GPS 信号アイコンが青に点灯します。

最初のセットアップ

Rider 50 の電源をはじめてオンにしたときは、セットアップウィザードが起動します。手順に従って、セットアップを完成させてください。

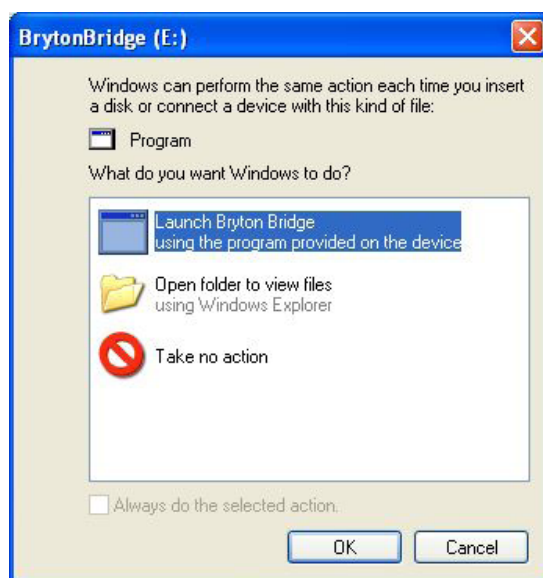
1. 表示言語を選択します。
2. 測定に使用する単位を選択します。
3. ユーザープロフィールを入力します。
(ユーザーデータはなるべく入力しましょう。データの正確性が高いとトレーニング分析結果の精度が向上します。)
4. 安全に関する同意書をよく読み、よろしければ同意してください。

自転車に乗りましょう!

1. フリー サイクリング モードを使うか、メニュー オプションからトレーニング プログラムを設定して利用します。
2. モード切り替えには、モード mode ボタンを押します。
3. グリッド、マップ、マイボディの中からモードを選択します。
画面がグリッド モードのときは、方向パネルを使って設定を変更できます。
4. フリー サイクリングでは、●を押すとログ記録を開始し、押し下げる●と記録を中断します。

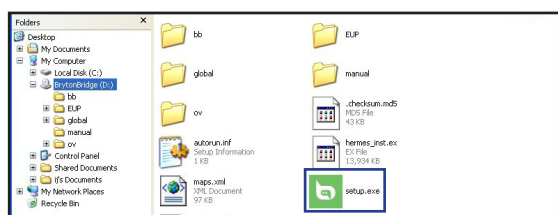
コンピュータ経由での Rider 50 データの管理

1. Rider 50 をオンにし、USB ケーブルを使用してコンピュータに接続します。
2. DVD から Bryton Bridge アプリケーションをインストールします。
 - a. ポップアップ インストール ウィンドウが画面に表示されます。



Bryton Bridge をクリックし、画面に表示される指示に従って Bryton Bridge をインストールします。

- b. または、**マイコンピュータ > DVD ドライブ >** を順にポイントし、**setup.exe** をダブルクリックして画面の指示に従って Bryton Bridge をインストールします。



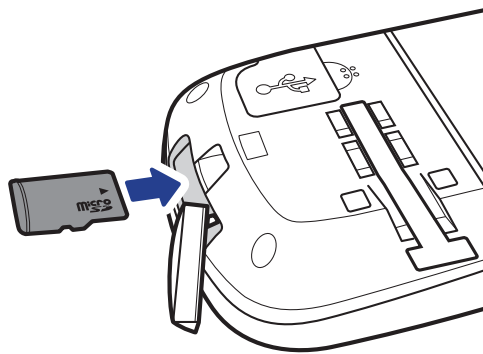
3. 画面に表示される指示に従って、データをコンピュータに転送します。

ご注意:

- Rider 50 から USB コネクタを取り外すと、Rider 50 が本体をリセットします。
- ファイル転送中は、USB ケーブルを引き抜いたりしないでください。ファイル転送中に USB の接続を切断すると、ファイルが破損または使用できなくなるおそれがあります。
- 当社では、お客様に Bryton Bridge を通じて Rider 50 の利用者登録をされることを強くお勧めしています。(インターネット接続が必要です。)
- Bryton Bridge をインストールすると、デバイスがコンピュータに接続されるときに自動的に起動します。ソフトウェアが自動的に起動しない場合、コンピュータのデスクトップで Bryton Bridge ショートカットアイコンをダブルクリックします。詳細については、DVD の Rider 50 と Bryton Bridge ユーザーズマニュアルを読むか、<http://corp.brytonsport.com/supportSDownload.html> にアクセスしてください。

microSD メモリーカードの挿入

microSD カードは、金色の端子部分を下向きにして次の図のように挿入します。



ご注意: microSD カードを差し込むか取り外すと、Rider 50 は自動的に再起動します。


ほかの自転車仲間と情報交換をしましょう

世界中に存在する自転車仲間と、サイクリング体験を共有しませんか。ホームページ <http://Brytonsport.com> へアクセスしてください。

開始

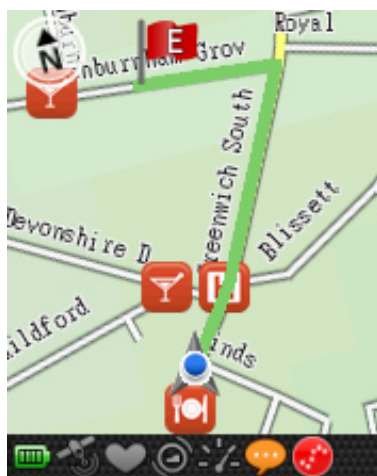
開始機能を使えば、履歴、計画ルート、およびマイPOIリストからライドをナビゲートできます。位置の名前、住所、または座標を入力することで、興味のある所や場所を見つけることもできます。




1. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
2. 方向パネルを使用して**開始**を選択します。
 - 方向パネルを上/下方向に動かしてアイテムを選択します。
 - 中央を押して確認します。

履歴からライドをナビゲートする


Rider 50 履歴に保存したルートをナビゲートできます。

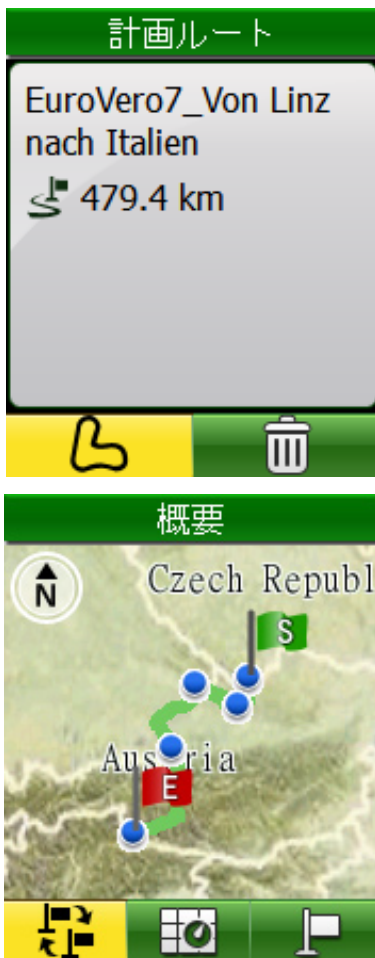


1. 開始メニューで、方向パネルを使用して**履歴**を選択します。
2. リストからライドを選択します。
3.  をハイライトして方向パネルの中央を押し、ナビゲーションを開始します。
4. マップにピンクの点線(トラック)が表示され、目的地への方角を示します。



計画ルートからライドをナビゲートする

Bryton Bridge アプリケーションから Rider 50 にアップロードしたライドをナビゲートできます。




1. brytonsport.com および Bryton Bridge アプリケーションを通してルートを準備し、ダウンロードします。
2. USB ケーブルを使用して、Rider 50 をコンピュータに接続します。
3. 画面に表示される指示に従って、データを Rider 50 に転送します。
4. メニュー  ボタンを押します。
5. 方向パネルを使用して**開始**>**計画ルート**を選択します。
6. リストからライドを選択し、方向パネルの中央を押して確認します。ライドの詳細が表示されます。



オプションの選択:

-  - ルートを表示します。
-  - 計画ルートリストから選択したルートを削除します。

概要表示で、オプションを選択します。

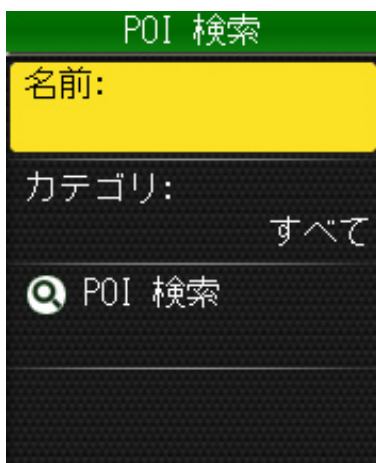
-  - 開始点と終点を切り替えます。
-  - マップのルートを表示します。
-  - 選択した目的地へナビゲートします。
- ・ 事前計画したルートはマップに緑色の線として、ピンクの線は目的地への方角として示されます。


ご注意: マイ POI リストに位置を追加するには、インフォメーション ⓘ ボタンを押します。★ をハイライトし、位置の名前を入力します。

位置の検索

お気に入りに保存した中継地点 (位置) と最近の発見から興味のある所を検索できます。その住所を入力することで、特定の場所を検索することもできます。

POI の検索



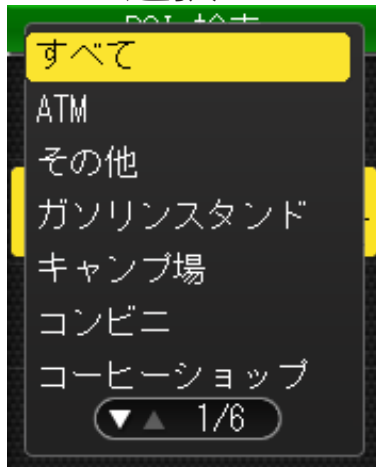
1. 開始メニューで、方向パネルを使用して **検索 > POI の検索** を選択します。
2. 名前を入力し、カテゴリを選択します。
3. 検索を開始するには、方向パネルを使用して  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

画面に表示されるキーボードを使用して位置名を入力します



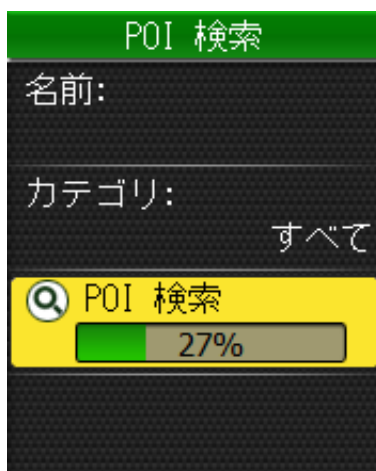
1. 方向パネルを上/下/左/右方向に動かして文字を選択します。
2. 方向パネルの中央を押して、選択を確認します。
 - 大文字と小文字を切り替えるには、 を選択します。
 - 入力方法を変更するには、 を選択します。
 - カーソル位置を動かすには、 または を選択します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

カテゴリの選択

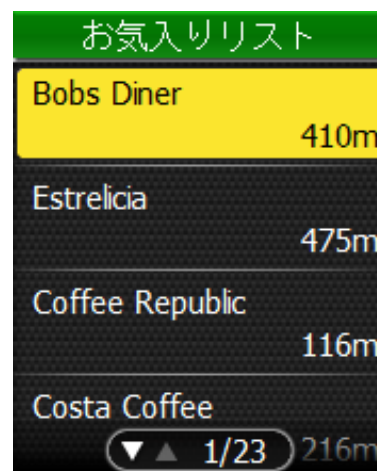


1. 方向パネルを上/下方向に動かして希望のカテゴリを選択します。
2. 方向パネルの中央を押して、選択を確認します。

検索 POI 結果の例




詳細の検索



検索結果

位置の検索










1. 開始メニューで、方向パネルを使用して **検索** > **住所** を選択します。
2. 住所 (国-都道府県、市町村、番地) を入力します。
3. 目的地へのナビゲーションを開始するには、方向パネルを使用して  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

ご注意: 検索機能を使用するには、GPS を固定する必要があります。現在の位置の半径 6 km 以内の場所を検索します。

座標の検索

位置の座標を入力することで、場所を検索できます。




1. 開始メニューで、方向パネルを使用して **座標の検索** を選択します。
2. 方向パネルを使用して座標検索形式を選択し方向パネルの中央を押して確認します。
3. 方向パネルを使用して、新規座標を入力します。
 - 別のフィールドに動かすには、 または  を選択します。 または  を選択して、座標を変更することもできます。
4. 終了したら、方向パネルを使用して  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5.  を選択して座標を保存し、 を選択してナビゲートすることができます。




マイ POI

マイ POI に保存された任意の POI をナビゲートできます。

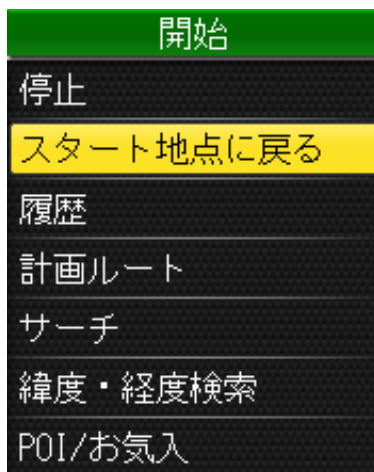



1. 開始メニューで、方向パネルを使用して **マイ POI** を選択します。
2. リストから場所を選択し、方向パネルの中央を押して確認します。
POI の詳細が表示されます。
3. 方向パネルを使用して  をハイライトし、ライドのナビゲーションを開始します。

オプションの選択:

-  - マップの POI ルートを表示します。
-  - POI リストから選択したルートを削除します。
-  - 選択した POI へナビゲートします。

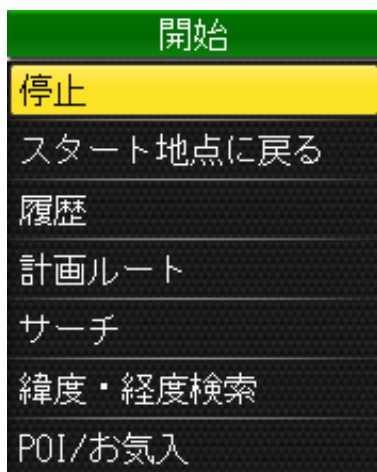
スタートに戻る




目的地に到達したりライドを終了したら、メニュー  ボタンを押し方向パネルを使用して **開始 > スタート地点に戻る** を選択します。

Rider 50 に従えば開始点まで戻ることができます。

ナビゲーションの停止







ライドを停止するには：

1. メニュー  ボタンを押します。
2. 方向パネルを使用して**開始** > **停止**を選択します。

データの記録

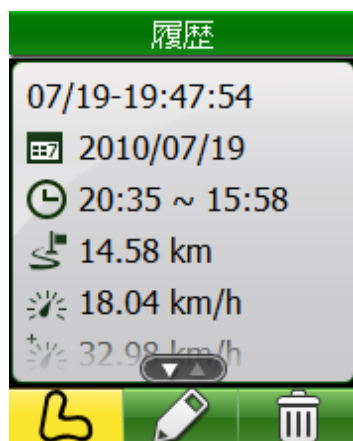
Rider 50 はライドのポイントを秒単位で記録できます。

- トレーニングモードや方角モードでは、 を押してログ記録を一時停止します。 を長押しすると、ログ記録を中断します。
- フリーサイクリングでは、 を押すと記録を開始し、もう一度押すと一時停止します。 を長押しすると、記録を中断します。


履歴

Rider 50 はタイマーがスタートするときに、履歴を自動的に保存します。履歴には日付、時刻、距離、平均速度、高度が含まれます。




ライドを終了すると、Rider 50 の履歴データを表示できます。





履歴を表示するには：

1. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
2. 方向パネルを使用して**開始** > **履歴**を選択します。
3. 履歴リストからルートを選択し、方向パネルの中央を押して確認します。ルートの詳細が表示されます。

オプションの選択:

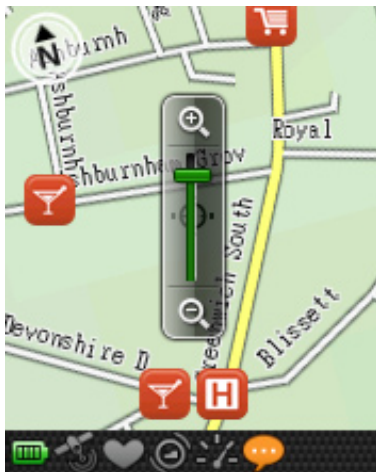
-  - ルートを表示します。
-  - 選択した履歴の名前を編集します。
-  - 履歴 リストから選択したルートを削除します。

ご注意:

- GPS 情報では記録されたログに対して 3 つのアイコンのみが表示されます。または、1 つのアイコン  のみを表示できます。
- 履歴を brytonsport.com にアップロードしてすべてのライド データのトラックを保存することもできます。40 ページの「データ管理」を参照して下さい。
- メニュー  ボタンを押して履歴を表示し、方向パネルを使用して**歴史の表示**を選択することもできます。

マップの使用

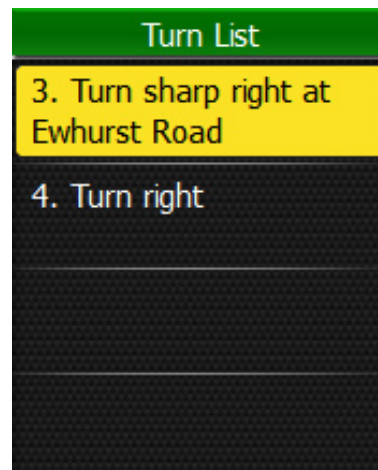
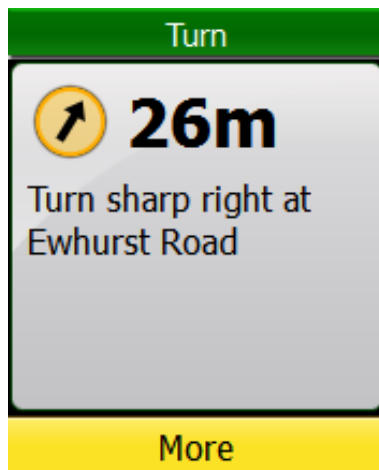
マップ モード切り替えには、モード mode ボタンを押します。ライドを始めるとき、マップに点線(トラック)が表示され、目的地へのルートを示します。



方向パネルを使用して、マップをズームします。

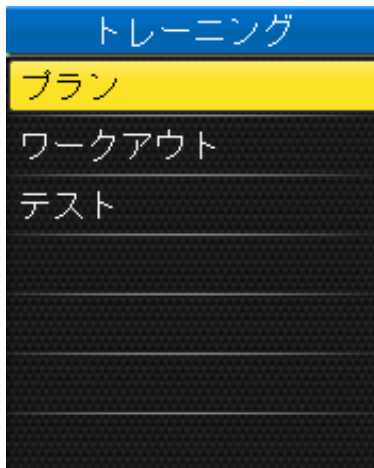
- 中央の決定ボタンを押すと、ズームイン/ズームアウトバーを表示します。
- 地図上を移動するとき上/下/左/右方向を使用します。
- 中央を再び押すと、ズームバーが非表示になります。


デバイスをナビゲーションに使用しないとき、インフォメーション ⓘ ボタンを押して次の曲がり角 (左の画像を参照) を表示し、**詳細** を押して次の曲がり角を表示します。



トレーニング

自転車に乗ることは体の鍛練には最高の方法です。カロリーを消費し、体重を落とし、フィットネスの全般的向上を図るのに役立ちます。Rider 50 のトレーニング機能では、フィットセスのトレーニングプランまたは単純な/高度なワークアウトを設定して、仮想パートナーのマイバディと一緒にトレーニングすることができます。Rider 50 を使用して、自分のトレーニングまたはワークアウトの進行状況を追跡記録してください。



1. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
2. 方向パネルを使用して**トレーニング**を選択します。
 - 方向パネルを上/下方向に動かしてアイテムを選択します。
 - 中央を押して確認します。


シンプルワークアウト

目標を入力することでシンプルワークアウトを設定すると、マイバディがそれを達成するために力を貸してくれます。

Rider 50 には、回数で、移動距離で、カロリーでの3つのタイプのシンプルワークアウトが用意されています。

回数で



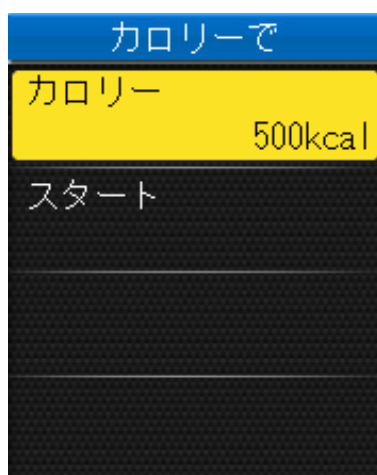
1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**プラン**>**シンプル**>**回数で**を選択します。
2. 回数を設定します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して**スタート**をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
4. 画面に「マイワークアウトを保存しますか?」というメッセージが表示されます。データを保存するには、方向パネルを使用して  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. 画面上に表示されたキーボードを使用してワークアウト名を入力します。
6. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

移動距離で



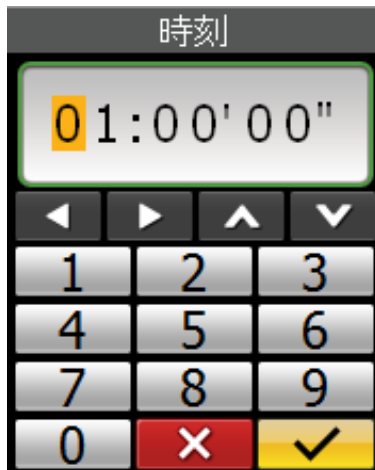
1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**プラン>シンプル>移動距離で**を選択します。
2. 移動距離を設定します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して**スタート**をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
4. 画面に「マイワークアウトを保存しますか?」というメッセージが表示されます。データを保存するには、方向パネルを使用して をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. 画面上に表示されたキーボードを使用してワークアウト名を入力します。
6. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

カロリーで



1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**プラン>シンプル>カロリーで**を選択します。
2. 消費したいカロリーを設定します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して**スタート**をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
4. 画面に「マイワークアウトを保存しますか?」というメッセージが表示されます。データを保存するには、方向パネルを使用して をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. 画面上に表示されたキーボードを使用してワークアウト名を入力します。
6. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

画面に表示されるキーボードを使用する



1. 方向パネルを上/下/左/右方向に動かして文字を選択します。
 - **C** をハイライトしてデータをリセットします。
 - **✕** をハイライトしてデータを消去します。
 - **◀** または **▶** をハイライトしてカーソルの位置を動かします。
 - **↑** をハイライトして大文字と小文字を切り替えます。
 - **📄** をハイライトして入力方法を変更します。
2. 方向パネルの中央を押して、選択を確認します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して **✓** をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
 - **✕** をハイライトして設定をキャンセルします。

ベーシックワークアウト

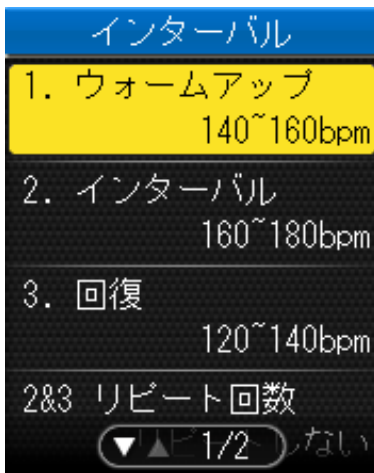
時コックと心拍ゾーンに基づき、ワークアウトを作成できます。



1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**プラン>ベーシック**を選択します。
2. 時刻と希望するゾーンタイプを設定します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して**スタート**をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
4. 画面に「マイワークアウトを保存しますか?」というメッセージが表示されます。データを保存するには、方向パネルを使用して **✓** をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. 画面上に表示されたキーボードを使用してワークアウト名を入力します。
6. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

インターバルワークアウト

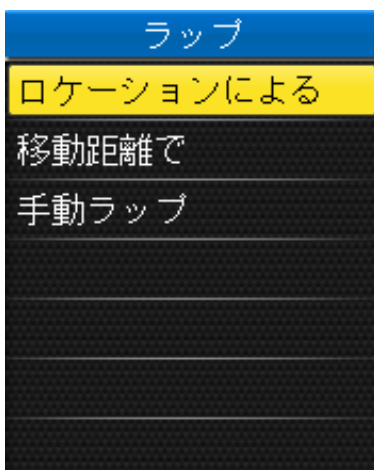
Rider 50 でカスタマイズされたインターバルワークアウトを作成できます。



1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**プラン>インターバル**でを選択します。
2. インターバルワークアウト設定を設定します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して**スタート**をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
4. 画面に「マイワークアウトを保存しますか?」というメッセージが表示されます。データを保存するには、方向パネルを使用して をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. 画面上に表示されたキーボードを使用してワークアウト名を入力します。
6. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

ラップワークアウト

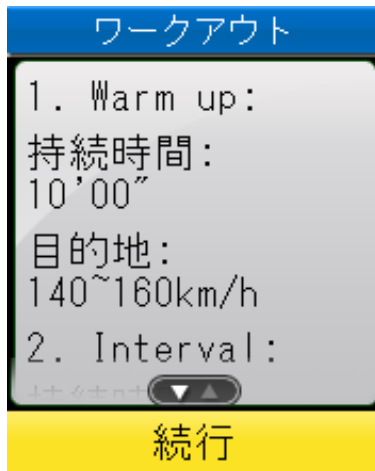
ラップ機能では、Rider 50 を使用して特定位置でのラップ、または特定の距離を移動した後のラップを自動的にマークできます。ラップを手動でマークするように設定することもできます。



1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**プラン>ラップ**を選択します。
2. 希望するラップタイプを選択します。
3. 選択されたラップ設定を設定します。
4. 終了したら、方向パネルを使用して**スタート**をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

ワークアウト

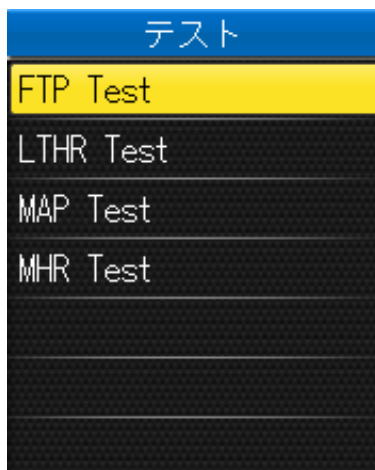
この機能では、それまでに保存したトレーニング計画を使用してワークアウトを開始できます。



1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**ワークアウト**を選択します。
2. 希望するトレーニングプランを選択し、方向パネルの中央を押して確認します。
3. 選択したワークアウト詳細が画面に表示されます。方向パネルの中央を押して、ワークアウトを開始します。
4. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

テストワークアウト

テストワークアウトはBryton Bridgeアプリケーションで同期化した後、Rider 50に自動的に更新されます。テストワークアウトを通して、Rider 50からFTP(実行出力しきい値)、LTHR(酪酸しきい値心拍数)、MAP(最大酸素消費力)、またはMHR(最大心拍数)を測定できます。

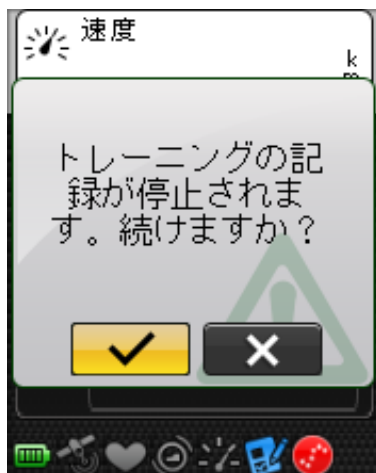


1. トレーニングメニューで、方向パネルを使用して**テスト**を選択します。
2. 希望するテストワークアウトを選択し、方向パネルの中央を押して確認します。
 - FTPテスト：実行出力しきい値を測定するためのテストワークアウト。
 - LTHRテスト：酪酸しきい値心拍数の検索を測定するためのテストワークアウト。
 - MAPテスト：最大酸素消費力を測定するためのテストワークアウト。
 - MHRテスト：最大心拍数を測定するためのテストワークアウト。
3. 選択したワークアウト詳細が画面に表示されます。方向パネルの中央を押して、ワークアウトを開始します。
4. ライドを試みます。●を押してトレーニングとログの記録を開始します。

ご注意: テストワークアウトを開始する前に、Rider 50、心拍ベルト、電源メーターを用意する必要があります。心拍ベルトは MHR と LTHR を測定するために使用され、電源メーターは FTP と MAP を測定するために使用されます。

トレーニングの停止

目標に達した後に現在のトレーニングを停止したり、現在のトレーニングを終了する決断をすることができます。




1. ● を長押しします。
2. 画面に「現在のトレーニングと記録が停止します。実行しますか?」というメッセージが表示されます。現在のトレーニングを停止するには、方向パネルを使用して をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

歩数計






歩数計機能を使えば、歩いた歩数を記録できます。また、走破した距離を判断し、消費したカロリー数を計算することもできます。歩数計を使用して、進捗状況を追跡記録してください。



1. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
2. 方向パネルを使用して**歩数計**を選択します。
 - 方向パネルを上/下方向に動かしてアイテムを選択します。
 - 中央を押して確認します。
3. ウォーキングを開始します。

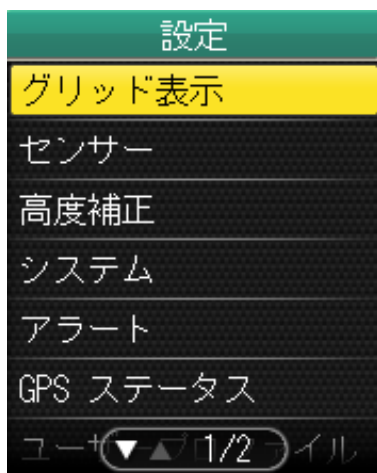
The Rider 50 は歩いた歩数を自動的にカウントします。


ご注意:

- 歩数計を終了するには、 または  または  キーを押し、メッセージボックスで  を選択します。
- 毎日の歩数は  キーを押してレビューしたり、Bryton Bridge を通してデータをアップロードし brytonsport.com で詳細分析を見ることもできます。
- デバイスはステップカウントを7日間保存します。新しい記録で上書きする前に、Bryton Bridge を使用してステップをアップロードしてください。

設定

設定機能では、ページ設定、センサー設定、システム設定。バイクおよびユーザー プロファイル、アラート セットアップ、マップ設定をカスタマイズできます。



1. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
2. 方向パネルを使用して**設定**を選択します。
 - 方向パネルを上/下方向に動かしてアイテムを選択します。
 - 中央を押して確認します。

グリッド表示

情報、高度、マップ、マイ相棒表示に対してグリッド設定を設定できます。表示の明るさ設定を設定することもできます。

情報ページ / 高度ページ / マップ ページ / マイバディページ



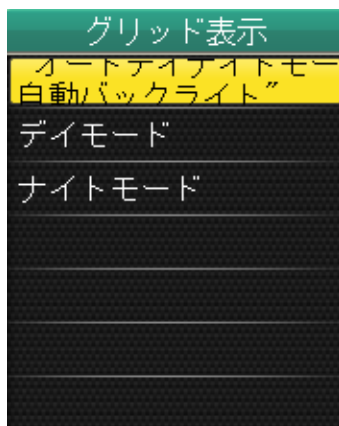
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**グリッド表示 > 情報グリッド、情報グリッド2、情報グリッド3、高度ページ、マップグリッド、または マイバディグリッド**を選択します。
2. 方向パネルを左/右に動かしてグリッド表示の数を選択し、中央を押して確認します。
3. 方向パネルを使用して、カスタマイズするアイテム フィールドを選択します。



4. 方向パネルを上/下に動かしてアイテム設定を選択し、中央を押して確認します。方向パネルを右/左に動かしてリストの次/前のページに移動します。
5. 方向パネルを上/下方向に動かして希望の設定を選択します。
6. 終了したら、方向パネルの中央を押して確認します。

ご注意: グリッドに「--」が表示されたら、センサーが無効になっていることを意味します。センサーをアクティブにするには、28-31ページの「センサー」を参照してください。

デイ/ナイトモード



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**グリッド表示** > **デイ/ナイトモード**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ 自動デイ/ナイトモード: バックライトの明るさを自動的に調整します。
 - ・ デイモード: 日中ビジョンの色スキーム。
 - ・ ナイトモード: 夜間ビジョンの色スキーム。

センサー

Rider 50 の機能の有効/無効、再スキャンまたは校正の実行などのセンサー設定をカスタマイズできます。

コンパス

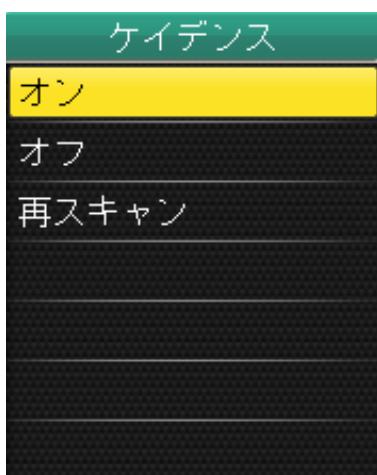


1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **センサー** > **コンパス** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ オン: センサーを有効にします。
 - ・ オフ: センサーを無効にします。
 - ・ 調整: Rider 50 コンパスを校正します。画面上の指示に従ってデバイスを較正します。校正が完了すると、ビープ音が鳴ります。

警告!

電子コンパスを使用しているとき、電気器具、磁石、またはビル (高電圧タワー) など、磁場を生成する物体の傍に Rider 50 を置かないでください。これらの物体が原因で、Rider 50 が間違った方角を示すことがあります。

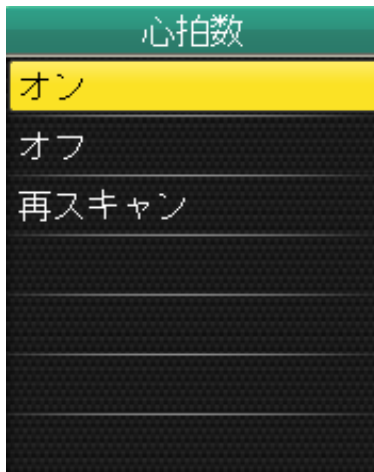
ケイデンス



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **センサー** > **ケイデンス** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ オン: センサーを有効にします。
 - ・ オフ: センサーを無効にします。
 - ・ 再スキャン: 再スキャンして、ケイデンスセンサーを検出します。


ご注意: ケイデンスセンサーをペアリングしている間、5 m 以内に他のケイデンスセンサーがないことを確認してください。

心拍数



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**センサー** > **心拍数**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ オン: センサーを有効にします。
 - ・ オフ: センサーを無効にします。
 - ・ 再スキャン: 再スキャンして、心拍センサーを検出します。

ご注意:

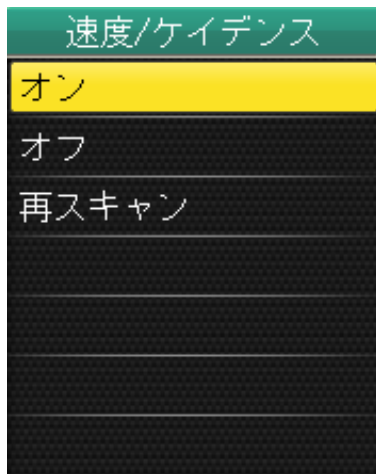
- ・ 心拍モニタをペアリングすると、メイン画面に心拍アイコン  が表示されます。
- ・ 心拍センサーをペアリングしている間、5 m 以内に他の心拍センサーがないことを確認してください。

速度




1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**センサー** > **速度**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ オン: センサーを有効にします。
 - ・ オフ: センサーを無効にします。
 - ・ 再スキャン: 再スキャンして、速度センサーを検出します。

速度/ケイデンス

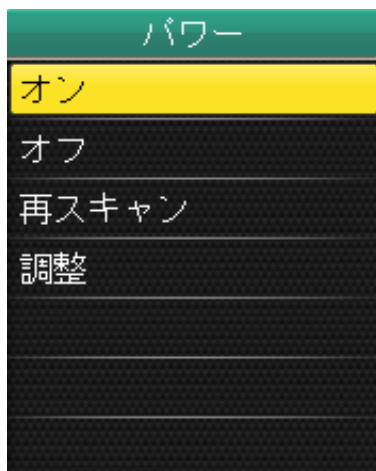


1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**速度/ケイデンス**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ オン: センサーを有効にします。
 - ・ オフ: センサーを無効にします。
 - ・ 再スキャン: 再スキャンして、速度またはケイデンス センサーを検出します。

ご注意:

- ・ 心拍センサーをペアリングすると、メイン画面にケイデンス センサー アイコン  が表示されます。
- ・ ケイデンス/速度センサーをペアリングしている間、近くに他のケイデンス/速度センサーがないことを確認してください。

パワー



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**センサー > パワー**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ オン: パワー メータを有効にします。
 - ・ オフ: パワー メータを無効にします。
 - ・ 再スキャン: 再スキャンして、パワーメーターを検出します。
 - ・ 調整: パワーメータを校正します。

自動検出



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**センサー** > **自動検出**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - はい：センサーを自動的にスキャンします。
 - いいえ：センサーを手動でスキャンします。

高度設定の変更

現在の位置と他の5つの位置に対して高度設定を設定できます。

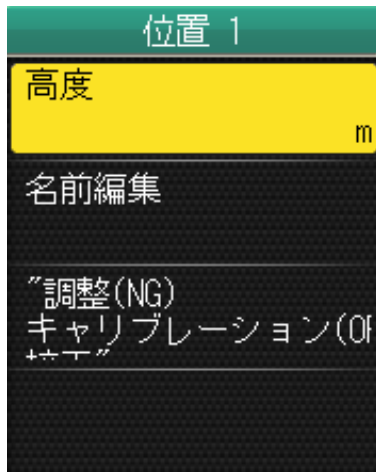
現在の高度



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**高度補正** > **現在の高度**を選択します。
2. 現在の高度を設定します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

他の位置の高度

もっともよく訪れる5つの位置を設定できます。それぞれの位置の高度を手動で入力した後、**位置 1**などの希望の位置を選択し**調整**を選択して正しい高度を調整します。



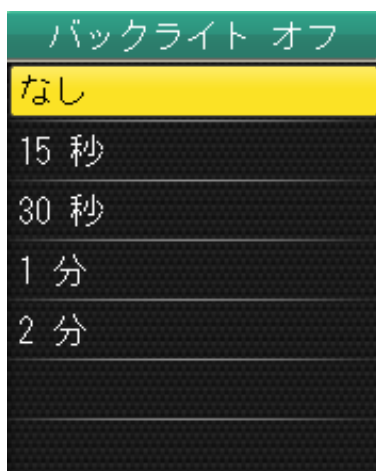
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**高度補正 > 位置1、位置2、位置3、位置4、位置5**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - 高度：位置の高度を設定します。
 - 名前の編集：位置の名前を指定します。
 - 調整：Rider 50を指定された位置の高度で校正します。

ご注意：データが正確であることを確認するには、Rider 50を使用する前に常にバロメータを調整するように強くお勧めします。

システム設定の変更

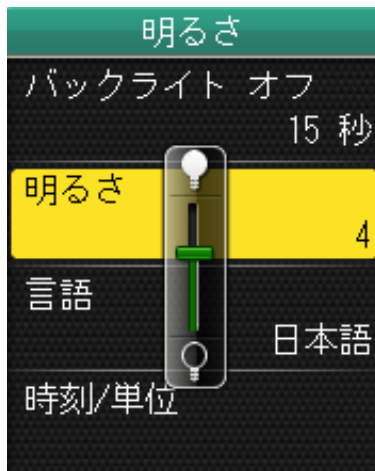
バックライト オフ、明るさ、画面に表示される言語、時刻/単位 of データ形式など、Rider 50のシステム設定をカスタマイズできます。

バックライトオフ



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**システム > バックライトオフ**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。

明るさ



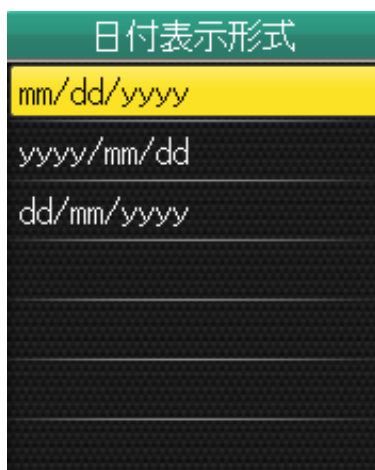
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **システム > 明るさ** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして明るさのレベルを調整し、中央を押して確認します。

言語



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **システム > 言語** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の言語を選択し、中央を押して確認します。

日付表示形式



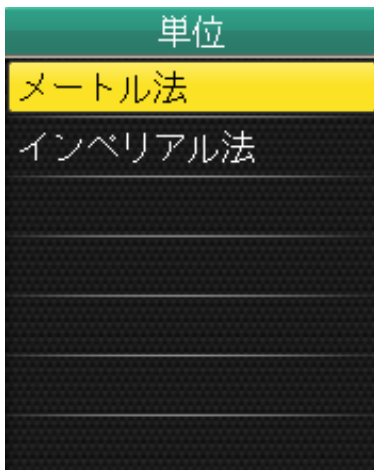
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **システム > 時刻/単位 > 日付表示形式** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の言語を選択し、中央を押して確認します。

時間表示形式



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **システム > 時刻/単位 > 時間表示形式** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の時間形式を選択し、中央を押して確認します。

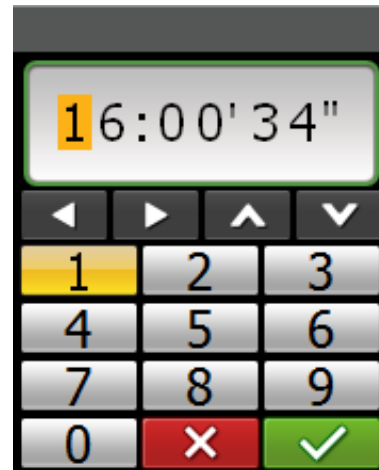
単位形式




1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **システム > 時刻/単位 > 単位** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の時刻形式を選択し、中央を押して確認します。

日付と時刻の調整

現在の日付と時刻を調整できます。



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**システム > 時刻/単位 > 日付**または**時刻**を選択します。
2. 新しい日付を入力するか、画面上に表示されたキーボードで現在の時刻設定を調整します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

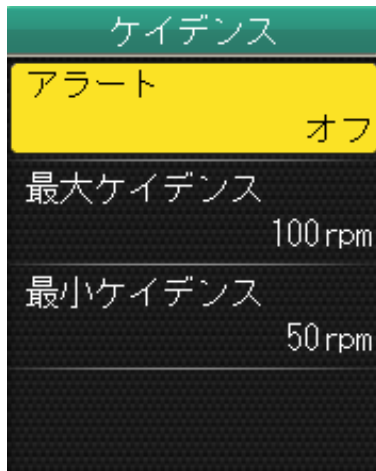
アラート

アラート機能では、Rider 50 は以下の場合ビープ音を鳴らしメッセージを表示してユーザーに通知します。

- あなたの心拍数が特定の心拍数/分 (bpm) を上回るか、下回った。
- ライド中、カスタム速度設定を超えるか落ちるかした。
- ケイデンス速度がクランクアームの毎分の特定回転数 (rpm) を上回るか、下回った。
- 長いワークアウトで、特定の距離数に達した。
- 長いワークアウトで、特定の時間数に達した。

ご注意: 心拍数、速度またはケイデンス アラートを使用するには、Rider 50、心拍ベルト、ケイデンス センサーを用意しておく必要があります。

ケイデンス



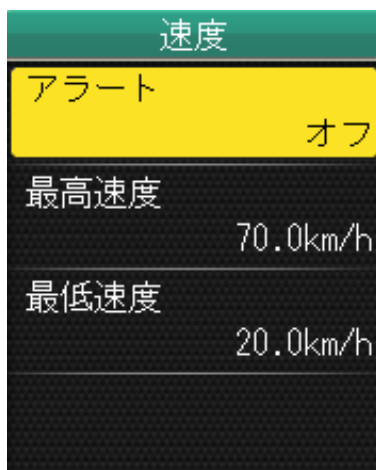
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **アラート>リズムで** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - アラート: アラート ステータスを設定します。
 - 最大ケイデンス: クランクアームの回転数/分 (rpm) の最も速いケイデンス量を指定します。
 - 最小ケイデンス: クランクアームの回転数/分 (rpm) の最も遅いケイデンス量を指定します。

移動距離



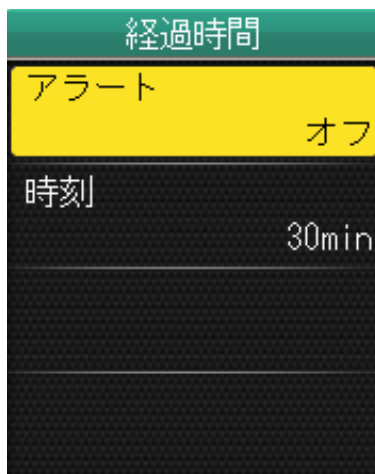
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **アラート> 距離単位で** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - アラート: アラート ステータスを設定します。
 - 移動距離: 最大の移動距離を指定します。

速度



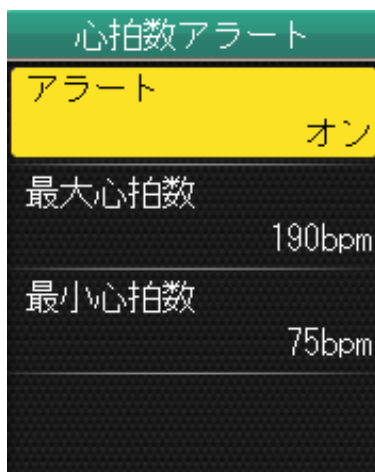
1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **アラート> 速度単位で** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - アラート: アラート ステータスを設定します。
 - 最高速度: 最大速度を指定します。
 - 最低速度: 最小速度を指定します。

時刻



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **アラート> 時刻** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - アラート: アラート ステータスを設定します。
 - 時刻: 最大の移動時間を指定します。

心拍数



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **アラート> 心拍数** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - アラート: アラート ステータスを設定します。
 - 最大心拍数: 最大心拍数を指定します。
 - 最小心拍数: 最小心拍数を指定します。

GPS ステータスの表示

GPS 信号が現在受信している GPS 信号に関する情報を表示できます。GPS が固定されると GPS 信号アイコンが青に点灯します。



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **GPS ステータス** を選択します。
2. 方向パネルを左/右に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - オン: GPS 人工衛星を有効にします。Rider 50 は衛星信号を自動的に検索します。
 - オフ: GPS 人工衛星を無効にします。

ユーザー プロファイルのカスタマイズ

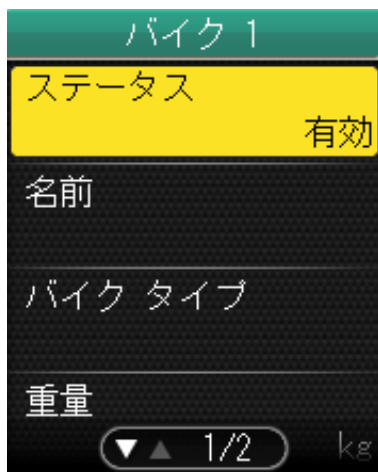
自分の個人情報を変更できます。



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して **ユーザー プロファイル** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - 名前: 画面上に表示されたキーボードを使用して名前を入力します。
 - 性別: 性別を選択します。
 - 誕生日: 誕生日を入力します。
 - 身長: 身長を設定します。
 - 体重: 体重を設定します。
 - MHR: 最大心拍数を設定します。
 - LTHR: 酪酸しきい値心拍数を設定します。
 - MAP: 最大酸素消費力を指定します。
 - FTP: 実効出力しきい値を設定します。

バイクのプロファイルのカスタマイズ

バイクのプロファイルをカスタマイズできます。

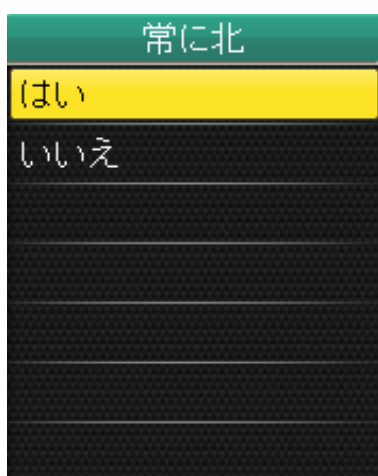


1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**バイクのプロファイル** > **バイク1** または **バイク2** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ ステータス: バイクステータスを設定します。
 - ・ 名前: 画面上に表示されたキーボードを使用してバイク名を入力します。
 - ・ バイクタイプ: バイクタイプを選択します。
 - ・ 重量: バイク重量を設定します。
 - ・ 車輪: バイクのホイールサイズを設定します。
 - ・ 全走行距離: バイクライドの全走行距離を設定します。

ご注意: ホイールサイズの詳細については、46 ページの「ホイールサイズと外周」を参照してください。

マップ設定の変更

マップの方向を変更できます。



1. 設定メニューで、方向パネルを使用して**マップ** > **常に北** を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして希望の設定を選択し、中央を押して確認します。
 - ・ はい: 方角が北を指すマップを表示します。
 - ・ いいえ: 通常の鳥瞰図としてマップを表示します。

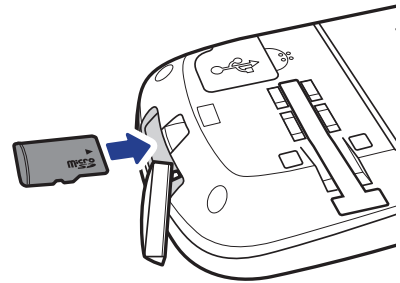
データ管理

USB マスストレージ デバイスとして Rider 50 を使用し、追加外部メモリ用に micro SD カードを別途ご購入いただけます。

ファイルのロード

microSD Card (オプション) の挿入

microSD カードは、金色の端子部分を下向きにして図のように挿入します。



USB ケーブルの接続

1. ミニ USB ポートの保護キャップを開きます。
2. USB ケーブルのミニ USB コネクタの方を、Rider 50 のミニ USB ポートに接続します。
3. もう片方のコネクタをお使いのコンピュータに接続します。Rider 50 がリセットされ、USB モードに入ります。

コンピュータは自動的に Rider 50 を検出し、ドライバとアプリケーションをインストールします。

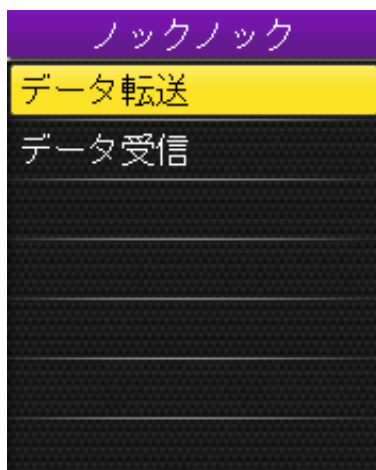
ファイルをコンピュータに転送する


1. Bryton Bridge アプリケーションを起動します。
2. 画面に表示される指示に従って、データをコンピュータに転送します。

ご注意: 履歴データを brytonsport.com にアップロードし、Bryton Bridge アプリケーションを通してすべてのデータの記録を付けてください。

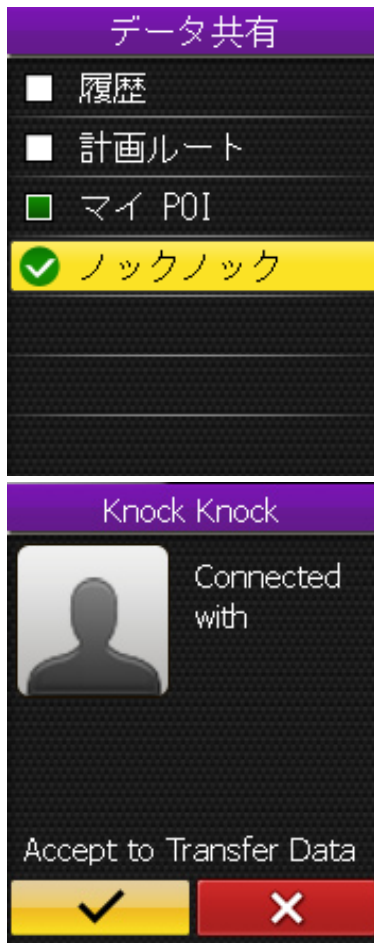
ファイルを別の Rider 50 に転送する

ノックノック機能では、ワイヤレス テクノロジーを使用してファイルを別の Rider 50 に転送できます。



1. 両方の Rider 50 装置をオンにして、互いに 4 m 以内の範囲になるようにします。
2. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
3. 方向パネルを使用してノックノックを選択します。
 - 方向パネルを上/下方向に動かしてアイテムを選択します。
 - 中央を押して確認します。

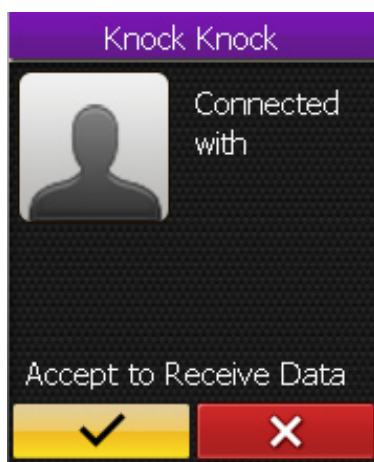
データ転送



1. ノックノックメニューで、方向パネルを使用して**データ転送**を選択します。
2. 方向パネルを上/下に動かして共有するデータアイテムを選択し、中央を押して確認します。
3. 終了したら、方向パネルを使用して**ノックノック**を選択します。
4. 画面に「接続準備完了」ウィンドウが表示されます。方向パネルの中央を押して確認します。
5. データの転送を開始するには、方向パネルを使用して **✓** をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

ご注意: 両方の Rider 50 装置が、互いに 4 m 以内の範囲に入るようにしてください。

データ受信



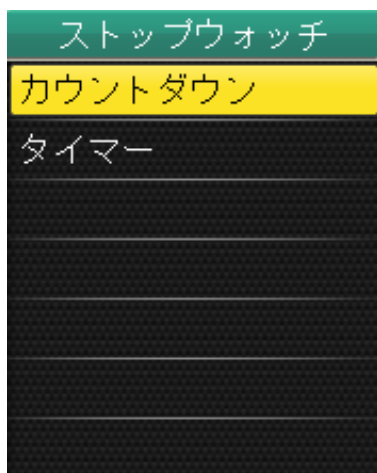
1. ノックノックメニューで、方向パネルを使用して**データ受信**を選択します。
2. 画面に「接続準備完了」ウィンドウが表示されます。方向パネルの中央を押して確認します。
3. 別の Rider 50 装置からデータ受信を受け入れるには、方向パネルを使用して **✓** をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。


ご注意:

- ファイル転送にかかる時間はファイルサイズによって異なります。それぞれのデータ共有で小さなサイズのファイルを転送するようにお勧めします。
- データを転送または受け入れるとき、デバイスは 4 m 離してください。

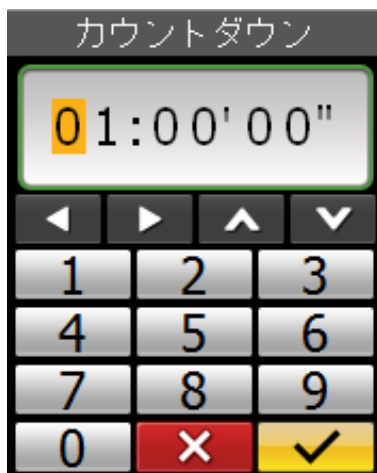
ストップウォッチ



ストップウォッチ機能では、Rider 50 が有効および無効なったときから経過した時間を測定できます。カウントダウンとタイマーの2つのモード間で切り替えることができます。カウントダウンは、設定した時間が経過したことを通知するために使用されます。タイマーは、何かを行うのにかかる時間を測定します。

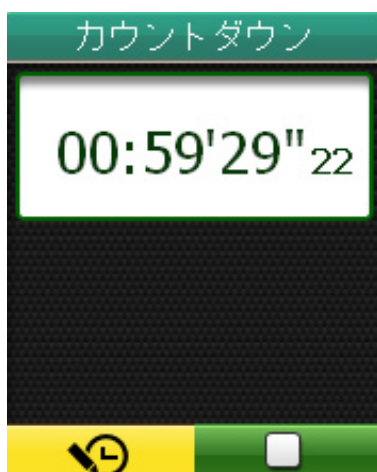




1. メニュー  ボタンを押してメニューを開きます。
2. 方向パネルを使用して**ストップウォッチ**を選択します。
 - 方向パネルを上/下方向に動かしてアイテムを選択します。
 - 中央を押して確認します。

カウントダウン

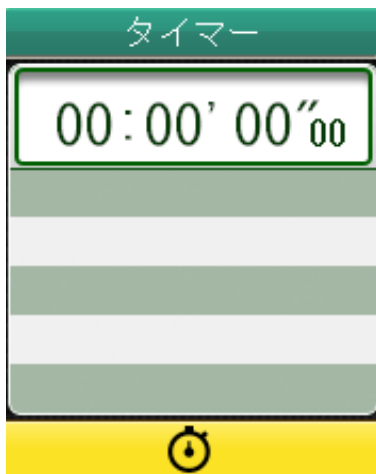


1. ストップウォッチ メニューで、方向パネルを使用して**カウントダウン**を選択します。
2. カウントダウン時間を設定し、 をハイライトし、方向パネルの中央を押して確認します。
3. カウントダウンを開始するには、方向パネルを左/右に動かして  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

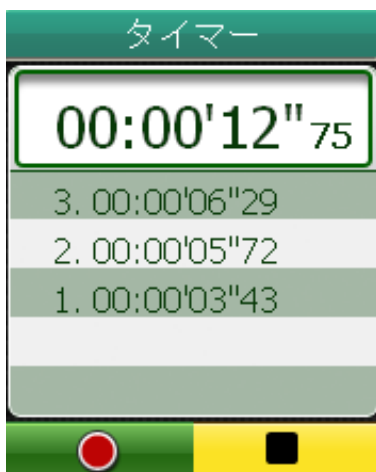




4. カウントダウンを一時停止するには、方向パネルを左/右に動かして  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。
5. カウントダウンをリセットするには、方向パネルを左/右に動かして  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

タイマー



1. ストップウォッチメニューで、方向パネルを使用して**タイマー**を選択します。
2. タイマーを開始するには、方向パネルの中央を押して確認します。



3. ウォッチが動いている間に記録するには、方向パネルを左/右に動かして  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。最初のラップタイムが表示されます。
 - 新しいラップを作るには、このステップを繰り返します。
4. ウォッチを停止するには、方向パネルを左/右に動かして  をハイライトし方向パネルの中央を押して確認します。

付録

仕様

Rider 50

アイテム	説明
表示	2.2" カラー LCD
解像度	176 x 220
物理サイズ	54.7 x 96 x 21.6 mm (2.15" x 3.77" x 0.85")
重量	106 g (3.73 oz)
動作温度	-15°C~50°C
バッテリー充電温度	0°C~40°C
バッテリー	1200mAh 充電式リチウム バッテリー
バッテリー寿命	バックライトをオフにした場合、15 時間作動できます
GPS	統合された高感度 ST GPS レシーバー (埋め込み型パッチ アンテナ搭載)
RF トランシーバー	2.4GHz ANT+ トランシーバー (埋め込み型アンテナ搭載)
ストレージ	埋め込み型 2GB iNAND、32GB までの microSD に対応
バロメーター	300~1100 hPA (海拔 +9000~-500 m)

速度/リズム センサー

アイテム	説明
物理サイズ	37.5 x 35 x 12 mm
重量	25 g
耐水性	1 ATM
透過範囲	3 m
バッテリー寿命	1 時間/日 x 22 ヶ月 (660 時間)
動作温度	5°C~40°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / ダイナストリーム ANT+ スポーツ ワイヤレス通信プロトコル

精度はセンサーの接触不良、電波妨害、送信機からの受信距離によって落ちることがあります。

心拍数モニタ

アイテム	説明
物理サイズ	34.7 x 3.4 x 1.1 cm
重量	44 g
耐水性	10 m
透過範囲	3 m
バッテリー寿命	1 時間/日 x 16 ヶ月 (480 時間)
動作温度	5°C~40°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / ダイナストリーム ANT+ スポーツワイヤレス通信プロトコル

精度はセンサーの接触不良、電波妨害、送信機からの受信距離によって落ちることがあります。

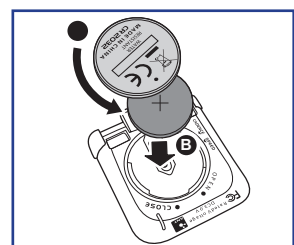
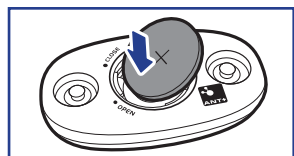
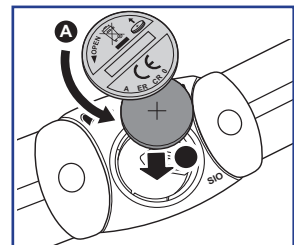
バッテリー情報

心拍数モニタとケイデンス センサーのバッテリー

心拍モニタ/ケイデンス センサーには、ユーザーが交換可能な CR2032 バッテリーが含まれています。

バッテリーを交換するには：

1. 心拍モニタ/ケイデンス センサー背面の丸いバッテリー カバーを探します。
2. コインを使ってカバーを時計回りに回し、カバーの矢印が「開く」を指すようにします。
3. カバーとバッテリーを取り外します。30 秒間待ちます。
4. 新しいバッテリーをプラスのコンネクタにまず接触するように挿入してから、バッテリー室に入れます。
5. コインを使ってカバーを反時計回りに回し、カバーの矢印が「閉じる」を指すようにします。



ご注意：

- ・ 新しいバッテリーを取り付けるとき、バッテリーがバッテリーのプラスのコンネクタに最初に接触しなかった場合、プラスのコンネクタは容易に変形し故障します。
- ・ カバーのリング パッキング損傷したり紛失したりしないように注意してください。
- ・ バッテリーの適切な廃棄については、地方自治体の廃棄物処理係にお問い合わせください。

ホイールサイズと外周

ホイールサイズはタイヤの両側にマークされています。

ホイールサイズ	長さ (mm)
12 x 1.75	935
14 x 1.5	1020
14 x 1.75	1055
16 x 1.5	1185
16 x 1.75	1195
18 x 1.5	1340
18 x 1.75	1350
20 x 1.75	1515
20 x 1-3/8	1615
22 x 1-3/8	1770
22 x 1-1/2	1785
24 x 1	1753
24 x 3/4 チューブラー	1785
24 x 1-1/8	1795
24 x 1-1/4	1905
26 x 2.10	2068
26 x 2.125	2070
26 x 2.35	2083
26 x 3.00	2170
27 x 1	2145
27 x 1-1/8	2155
27 x 1-1/4	2161
27 x 1-3/8	2169
650 x 35A	2090
650 x 38A	2125
650 x 38B	2105
700 x 18C	2070

ホイールサイズ	長さ (mm)
24 x 1.75	1890
24 x 2.00	1925
24 x 2.125	1965
26 x 7/8	1920
26 x 1(59)	1913
26 x 1(65)	1952
26 x 1.25	1953
26 x 1-1/8	1970
26 x 1-3/8	2068
26 x 1-1/2	2100
26 x 1.40	2005
26 x 1.50	2010
26 x 1.75	2023
26 x 1.95	2050
26 x 2.00	2055
700 x 19C	2080
700 x 20C	2086
700 x 23C	2096
700 x 25C	2105
700 x 28C	2136
700 x 30C	2170
700 x 32C	2155
700C チューブラー	2130
700 x 35C	2168
700 x 38C	2180
700 x 40C	2200

心拍ゾーン

ゾーン	機能	予備心拍の%
1: きわめて軽度	健康がきわめて優れない人、または体は炭水化物カロリーよりさまざまな組み合わせの脂肪カロリーの方をより多く消費するため、主として減量のために運動に関心のある人にもってこいです。	50-60%
2: 軽度	体重管理と心臓を強化し、その最適レベルで機能できるようにします。また、この値から先へ進むと、体は有酸素運動の好ましい効果を上げられるため、「エアロビクスフィットネスしきい値」としても知られています。	60-70%
3: 中度	利点は心臓だけでなく呼吸器系にも及ぼされます。持久力を増し、スポーツに固有の筋肉に酸素を運び二酸化炭素を排出する有酸素的パワーを強化します。MET (代謝当量) 産出量を増加します。	70-80%
4: 重度	高いパフォーマンスのトレーニング メリット。乳酸を代謝する体の能力を増し、乳酸蓄積と酸素負荷の痛みを越えるまでは、よりハードにトレーニングすることができます。	80-90%
5: 最大	このゾーンではきわめて健康なアスリートのみが限定された頻度と時間行えます。酸素負荷で機能して、持久力経路または酵素ではなく、速筋繊維の代謝経路でトレーニングします。	90-100%

Your Rider 50 の基本的なお手入れ

Rider 50 をよく手入れすることで、Rider 50 の損傷するリスクが減少します。

- Rider 50 を落としたり、激しい衝撃を与えないでください。
- Rider 50 を極端な温度や過度の湿気にさらさないでください。
- 画面の表面は容易に傷が付きます。非粘着性の一般的画面プロテクターを使用すると、画面に小さな傷が付かないように保護できます。
- 柔らかい布に希釈した中性洗剤を含ませて Rider 50 を掃除してください。
- Rider 50 の分解、修理または改造を行わないでください。保証が無効になります。

